



27.12.1

平成27年12月1日

鹿児島県PTA連合会長

川原慎一様

屋久島町立金岳小学校  
屋久島町立金岳中学校  
PTA会長 貴船 森  
校長 木尾 良文

## 口永良部島 新岳噴火災害ご支援に対するお礼

師走の候、県PTA連合会長様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。この度は、新岳噴火により避難している児童・生徒に対して多大な義援金をいただき、誠にありがとうございました。このご支援のお陰で、保護者の方々が安心して児童・生徒を学校に送り出すことができます。学校側としては、これほど嬉しいことはありません。また、ご支援いただいたお金で、保護者の気持ちから、少しでも多く不安を取り除けるよう、大切に使わせていただいております。具体的には、義援金で、子ども達が授業で使うドリルやテスト等の教材費や給食衣等、教育活動の充実のために使わせていただきました。

金岳小学校・金岳中学校の児童・生徒は、最初の頃は、慣れない避難所生活ということもあり体調を崩している子どもが多かったですが、1学期中に第2次避難所に移り、さらに、避難生活も7ヶ月目に入り、今年も残りわずかになりましたが、欠席もほとんどなく宮浦小学校、中央中学校へと登校し、それぞれの学校にもすっかり慣れ、学業に頑張っています。

現在のところ、先日の火山噴火予知連絡会をうけ、町の見解では口永良部島には年内に帰れる予定になっております。先月から始まりましたライフラインの整備及び浸水した小学校の一階の補修等も順調に進んでいます。今後、生活環境が整い次第、帰島する予定です。残された期間、児童・生徒が明るく元気いっぱいに活動する姿が少しでも多く見られるよう教職員一同、力を合わせて児童・生徒のために頑張っていきます。改めて県PTA連合会長様にお礼申し上げます。これまでのご支援、誠にありがとうございました。